

# 操南学区

## 「個別避難計画を活用した 地域のつながりづくり」

令和4年3月26日（土）

岡山市危機管理室  
田村

### 岡山市における個別避難計画の取組の経緯

#### 【経緯①】平成30年7月豪雨の発生

平成30年7月豪雨では、河川の決壊による大規模洪水や土砂崩れが発生するなど、未曾有の被害を受けた。

##### 被害状況

<人的被害>  
傷害：4人  
<住家被害>  
全壊：13棟、半壊：1,195棟  
土砂等（一部破損）：39棟  
床上浸水（一部破損）：1,038世帯  
床下浸水（一部破損）：3,927世帯



##### 災害の検証

7月豪雨災害における経験や教訓を、今後の災害対応の強化につなげていくため、平成30年10月に「平成30年7月豪雨災害に係る課抽出・検討委員会」を設置し、平成31年3月に報告書を取りまとめた。



#### 【経緯②】自主防災組織の結成促進

◇平成30年7月豪雨の対応検証をもとに、令和元年度より、共助の体制の構築に向け、自主防災組織結成促進への取組を実施

→自主防災組織の組織率が94.1%（R3.4時点）と結成数が大幅に増加

目指すもの

自主防災組織を中心とした、避難行動要支援者の避難支援体制の構築を目指し、内閣府個別避難計画作成モデル事業に参画。